



韓国サマーセミナー

達成目標

- 少人数の韓国語授業で実践的な韓国語力UP!
- 韓国の文化について学び、理解を深める

実施期間: 8月上旬~下旬 約3週間(予定)
滞在: 漢陽大学学生寮

※本プログラム参加を希望する場合、原則履修科目となる「準備講座」を第2タームに開講予定です。

担当教員から一言

(藤石貴代准教授)

新潟から2時間で行ける「一衣帯水」の隣国。韓国と日本は文化・経済・政治的に関係が深く、距離的にも心理的にも「近くて近い国」になれるはず。韓国人の勤勉さ、前向きで積極的な人生への態度や人間関係、何より親切(おせっかい?)で人懐っこい「情」の世界には、「空気を読む」日本的コミュニケーションと正反対の解放感と人間味があふれています。食べ物も美味しい。引っ込み思案のあなたにもきっと勇気と元気を与えてくれることでしょう。日本語と韓国語は語順も同じ、語彙も同じ漢字語が多く、文字と発音規則さえ習得すれば、外国語のなかでも私たちが最も学びやすい言語です。言葉を知ることとは心を知ること。何はともあれ「百聞は一見に如かず」。この機会にぜひ韓国を体験してみてください。きっともう一度(以上)、行きたくなくなります。

韓国プログラムのここがオススメ!

このプログラムの大きな魅力は、①熟練した韓国人教師によるダイレクト・メソッド(日本語を使わない)の韓国語授業、②充実した韓国文化体験プログラム、③漢陽大学現役学生によるチューター制度(トウミ制度)です。特に、チューターからは学習面、生活面の両方においてサポートを受けられ、プログラム参加学生に大変好評です。

交換留学制度による1~2学期間の本格的な留学を考えている学生にもおすすめできるプログラムです。

3週間の現地滞在を通して、インターネットやテレビで知る情報とは異なる、韓国人の生活や考え方に触れることができるでしょう。



漢陽大学にて

研修内容

漢陽大学のソウルキャンパスで韓国語と韓国文化を学ぶ、3週間集中のサマースクールです。韓国語の授業は、初級から上級までレベル別に分けられた少人数クラスで受講します。また、漢陽大学の現役学生がチューターとなる韓国語チュータリングにより、韓国語授業では教えてもらえない言葉などを教わることができます。その他、韓国の伝統文化に触れる韓服着付け・茶道体験、伝統舞踊授業、韓国の今がわかる韓流体験トリップなどに参加します。

研修先について

漢陽(ハニャン)大学

1939年に東亜工科学院として設立され、建国技術学院、漢陽工科大学を経て1959年に漢陽大学校となりました。現在ソウルと安山にキャンパスを構えています。校訓は「愛の実践」、シンボルは「獅子」。韓国有数の名門大学であり、特に工学分野が有名です。政財界、芸能、スポーツ界などにも多くの著名人を輩出しています。ソウルキャンパスは、大学構内に地下鉄駅が乗り入れている(2号線「漢陽大」駅)な

ど、交通至便です。
新潟大学と漢陽大学は、2009年に大学間交流協定を締結しており、より長期の留学を希望する学生は、1~2学期間、交換留学制度により留学することが可能です。

スケジュール

※漢陽大学の都合により、セミナー開始日が新潟大学の第1学期試験期間中となる可能性があります。日程は確定次第ホームページに掲載します。申込みの際には、試験に支障のないことを必ず確認してください。

- 月~土 (午前) 韓国語授業 (午後) 韓国語チュータリング
- Special Activity(文化体験)にも参加します。



韓服(ハンボク)を着て記念撮影

韓国料理実習(トッポギとチヂミ)



カナダ・サマーセミナー

達成目標

- カナダの歴史と文化について学ぶ
- リスニング、スピーキングを鍛えて英語の総合力をUP!
- ホームステイにより異なる文化に対する理解を深める

実施期間: 8月下旬~9月下旬 約5週間(予定)
滞在: ホームステイ

担当教員から一言

(ハドリー・浩美准教授)

新潟大学とアルバータ大学は1995年に交流協定を結び、今までに約500名の新大生がこのサマーセミナーに参加しました。この機会を長期の留学に結びつけた先輩も少なくありません。

英語研修はレベル別クラスに分かれて行われ、授業ではグループディスカッションやプレゼンテーションなどに能動的に参加することが求められます。課外学習にも参加して、他国の学生との交流を深めましょう。さらに、文化施設見学等の課外学習が予定されており、授業の予習・復習、毎日の課題をこなしていると、あっという間に1日が終わります。

セミナー期間中は、アルバータ大学の学生が新大生のグループリーダーとなり、「English Only Policy」により、生活上のケア・連絡事項などをすべて英語で行います。他大学や他国からのクラスメイトとの交流やホームステイ先での生活など、この海外体験はきっと忘れられない思い出になり、視野も大きく広がることでしょう。

カナダプログラムのここがオススメ!

アルバータ大学のあるエドモントン市は、都会でも田舎でもなく比較的治安の良い街です。各家庭に1~3人ずつのホームステイで、現地に住む学生たちと同じように生活し、郊外の住宅地からバスや電車を使って通学します。一日中英語を話す環境下での暮らしには、授業で学んだ英語をより実践的に使える機会が豊富にあります。また、日本とは異なる生活習慣や食事を体験することで、多文化社会であるカナダでの暮らしを実感できます。

現地での生活をサポートしてくれるアルバータ大学生との交流も魅力の一つです。困った時の相談相手となってくれるのはもちろんですが、実際にアルバータ大学に通う学生との意見交換を通じ、カナダや現地の大学生活についてより深く理解することができます。彼らとの交流は貴重な経験となるはずです。

英語研修はもちろんのこと、平日の午後には、現地へ訪れたからこそ体験できるアクティビティが複数用意されています。国立公園や博物館、美術館等の文化的・歴史的施設の見学などを通して、カナダについてより理解を深めることができます。

研修内容

アルバータ大学教育学部English Language Schoolの英語研修プログラムを受講します。TESL(Teaching English as a Second Language)を専門とする講師による英語研修は、少人数制で丁寧な指導。市が誇るエドモントン公園や州議会を訪れるなど、課外活動も充実しています。

研修先について

アルバータ大学

カナダ中西部、アルバータ州の州都エドモントンにある1908年創立の大規模総合大学です。カナダ国内外で高い評価を得ており、約4万人の学生が学んでいます。キャンパスは利便性が高く、快適な環境で学ぶことができます。



初めての乗馬体験

スケジュール

- 月~金: 英語研修
- 文化・社会・歴史施設の見学等
- カナディアンロッキーツアー(オプション)



授業風景



カナディアンロッキーの雄大な自然